


1. 実施目的及び実施内容

1. 目的

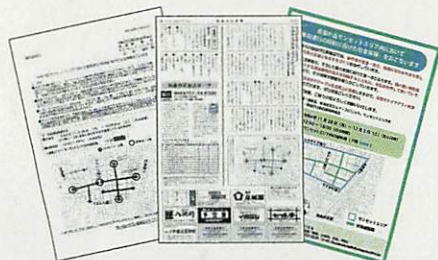
- 現在、自由が丘に関連する各団体が構成される「街づくり連絡調整会」において、30年後の自由が丘において目指すべきまちのあり方を示す『自由が丘未来ビジョン（以下、未来ビジョン）』の検討しています（2022年度末策定予定）。
- 未来ビジョンでは、街なかを安全で快適に歩き過ごせる、歩行者を主役とする自由が丘ならではのウォークアブルゾーン（『楽歩（らっぽ）地区』）を駅周辺地区に設定しようとしています。
- 一方、サンセットエリア（自由が丘1丁目25番、26番、2丁目9番）においては、細街路が買い物客等の回遊の基盤となっていますが、速度を上げて通過する車両等によって、歩行者の安心安全性が損なわれている状況にあります。
- そうした状況を踏まえて、『楽歩地区』の一部として想定されるサンセットエリア内において、実験的に車両通行を一定程度抑制し、その効果や課題を明らかにしながら、当地区を含む自由が丘駅周辺地区における『楽歩（らっぽ）地区』の在り方の検討に役立てていくことを目的とします。

2. 実施日時

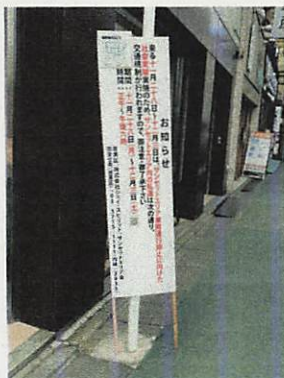
- 実施日：令和4年11月28日（月）～12月3日（土）（計6日間）
※日曜日・祝日は既に歩行者天国を実施しているため除く
- 実施時間：12:00～18:00（計6時間）
- 実施エリア：サンセットエリア内の細街路（右図)

3. 事前周知

- 自由が丘商店街振興組合 組合員向け周知書面の配布（振興組合様のご協力）
- 自由が丘新聞（第425号）への掲載（振興組合様のご協力）
- 自由が丘商店街振興組合、ジェイ・スピリット、目黒区ホームページへの掲載（振興組合様・ジェイ・スピリット様のご協力）
- 目黒区公式LINEへの掲載
- サンセットエリア全戸へフライヤー等の配布（ポスティング）
- 周知看板の設置（40箇所）
→今後の課題としては、地区内の方へ丁寧かつ漏れが無いような事前周知方法を考える必要があると考えます。



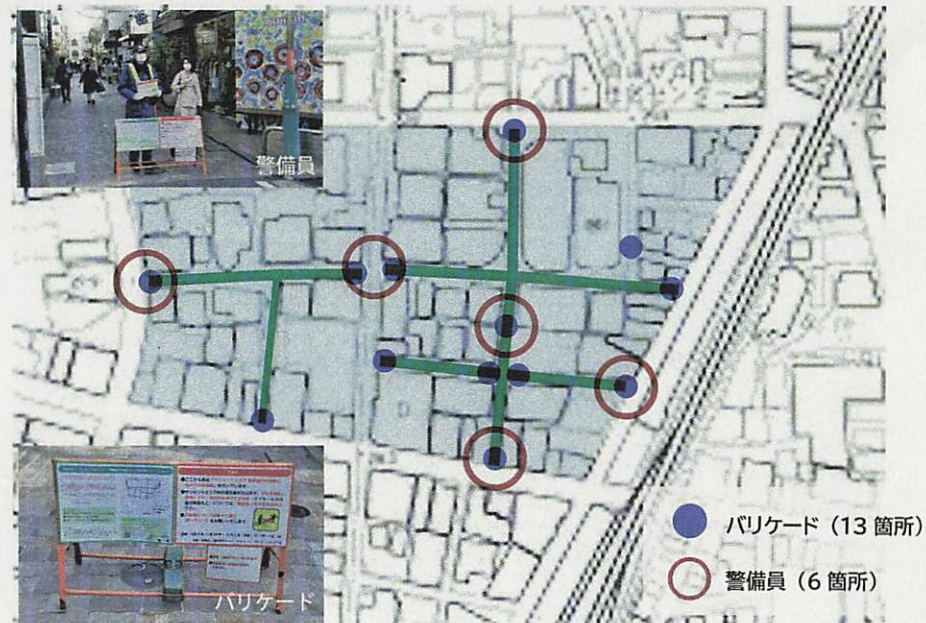
各種周知書類



事前周知看板

4. バリケード・警備員

- サンセットエリア外周道路からの車両進入が可能な箇所にバリケード（13箇所）、警備員（6箇所）を配置することにより、通過車両の通行を制限しました。



5. 車両の通行

- エリア内に自家用車庫を持つ方については事前に「通行証（ピンク）」をお渡しすることで通行を可能としました。
- そのほか期間中にやむを得ない事情により通行が必要な車両については、警備員にその旨をお伝えいただき、理由に応じて「一時通行証（水色）」をお渡しすることで通行を可能としました。
- エリア内に入りたい車両があっても、実施状況を見て入るのを諦める車両が見られました。
- 実施期間中には「ネットスーパーの車両が入れずに帰ってしまった。」など地区内に居住している方からご連絡がありました。
- 一時通行許可書について、実験後に区域から出る車両より返却が出来ずに困った旨の連絡がありました。

【一時通行証をお配りした理由】

みずほ銀行利用者、みずほ銀行利用者以外のタイムズ利用者、地区内での工事に伴う業者、サンセットエリア内にお住まいだが、エリア外に駐車している車でお迎え、納品、配達等



通行証

6. 自転車・バイクの通行

- 自転車及びバイクの通行については、基本的に降車による手押し通行をお願いしました。
- エリア入口の警備員及び見回りの声掛けによって、概ねの方には手押し通行をして頂けましたが、一部降車いただけない方もいらっしゃいました。
- エリア内の一部では路上駐輪が行われ、イス・テーブルが重なり歩行しにくい場所がありました。



声かけの様子



手押し通行の様子

7. アンケート調査の実施

- 来街者アンケート
 - ・11/28 (火) 街頭調査：54件
 - ・12/3 (土) 街頭調査：55件
 - ・店舗設置：33件
 - ・WEB：3件
 計 145 件
- サンセットエリア内オーナー・テナントアンケート
 - ・配布：373件 (11月16日ポスティング)
 - ・回収：48件 (~12月23日到着分)
 - ・回収率：12.9%



来街者アンケートの様子

8. 椅子テーブル等の設置

- 設置可能で営業に支障が無いと判断される箇所に、椅子・テーブル (3箇所)、ベンチ (7箇所) を設置しました。
- 年齢を問わずテイクアウト飲食や休憩で利用されている場面が多く見受けられました。



● 椅子テーブル (3箇所)

■ ベンチ (7箇所)

